ほんのたね

清水学習センター図書室広報
２０２１年
第１６号

★図書室おすすめのあたらしい本★

『じごくにアイス』（Ｅサワノ）

ナカオ マサトシ／作　澤野 秋文／絵　ひさかたチャイルド

おいしいアイスやさんの、こたろうお兄さん。ある日、足を滑らせてスッテーン！　気がついたら見たこともない場所、地獄にいました。ところが地獄ではえんまさまや鬼たちがとても慌てていて……。え、爆発！？　お兄さんと鬼たちが大さわぎ！

『まほうのおまめ　だいずのたび』（Ｅマツモ）

松本 春野／文・絵　辰巳 芳子／監修　文藝春秋

えだまめ、しょうゆ、みそ、なっとう。ぜんぶおなじ、だいずからできているよ！　だいずはいろんなものにへんしんして、いつもみんなのそばにいる。おいしくてえいようたっぷり、まさにまほうのおまめ。だいずのれきしやレシピものっているよ。

『オランウータンに会いたい』（Ｂ４８クゼノ）

久世 濃子／著　あかね書房

アジアの熱帯雨林にいる、しっぽがなくて、体の大きなサルのなかま、オランウータン。
よく食べているのは、味がしない果実？　さがすときに大事なのは、ニオイ？　「森の哲学者」といわれるオランウータンのことを、知ってみませんか？

『木があつまれば、なんになる？』（Ｙ９１３オオギ）

おおぎやなぎ ちか／作　マリーニ・モンティーニ／絵　あかね書房

木という漢字は、二つかくと林、三つだと森になる。じゃあ四つなら……ジャングルだ！とひらめいて、公園のじめんに木を四つかいてみたら、公園がジャングルになっちゃった！？　かいた漢字がホントになっちゃう、ちょっとふしぎなおはなし。

図書室からのおねがい

●図書室の本はみんなのものです。よごしたり、らくがきをしたりしないで、大切によみましょう。
●こわれた本・やぶれた本は図書室でなおします。じぶんでなおさず、カウンターにもってきてください。
●本をかえす日をまもりましょう。
●図書室の中ではしずかにしましょう。

おはなしかいで紹介した本

『みらいのえんそく』（Ｅヘアジ）

ジョン ヘア／作　椎名 かおる／文　あすなろ書房

えんそくで月へ行ったこどもたち。たのしくすごし、かえっていきますが、ねてしまった男の子がひとり、おいてけぼりに！

しかたなくおえかきしてすごすことにした男の子ですが、そのようすをだれかが見ていて……？

（9月 テーマ【おでかけ】）

『ワタナベさん』（Ｅキタム）

北村 直子／作　偕成社

なべのワタナベさんのお店は、なべ一つで作れるあたたかいりょうりで大人気。

ある日、メニューにないナポリタンの注文が入ってしまって大変！　さあワタナベさん、一体どうする！？

（1月 テーマ【火にまつわる本】）

おはなしかいのおしらせ

図書室では、毎月おはなし会をひらいています。
おともだちといっしょに、あそびにきてね！

おはなし会は、時間が変わったり、中止になる場合があるよ。ホームページなどでかくにんしてね！

おひざにだっこのおはなしかい

日時：毎月第３木曜日　午前１０時半～
場所：清水学習センター図書室　こどものへや
対象：３才までの乳幼児とその保護者
内容：てあそび・わらべうた・絵本・紙芝居　など

おはなしポケット

日時：毎月第３土曜日　午後２時～
場所：清水学習センター図書室　こどものへや
対象：４才から小学生
内容：絵本・紙芝居・工作・ブックトーク　など

清水学習センター図書室広報『ほんのたね』第１６号　２０２１年２月発行

● 編集　清水学習センター図書室

〒９６０－８２５２福島市御山字松川原５－１　℡０２４－５５７－７４００

ホームページ　http://www.city.fukushima.fukushima.jp/tosyo-kanri/kanko/toshokan/index.html

携帯ホームページ　http://www.city.fukushima.fukushima.jp/mobile/library/index.html